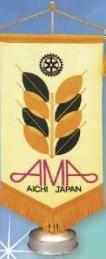


Rotary Club of AMA weekly report.



2025~2026年度
国際ロータリーテーマ



よいことの
ために
手を取りあおう

2025-2026年度 RI 会長 フランチェスコ・アレツツオ

第2760地区ガバナー 鈴木 康仁

会長 黒川 元則 副会長 中澤 浩一

幹事 小倉 廣三

例会日 毎週月曜 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル 17F ルビナス

【公共イメージ向上委員会】

委員長 東海 広光 副委員長 神谷 智

委員 黒野晃太郎・船原 久尚・臼井 幹裕

2026年 1月 19日 (晴れ) 第2週 第2532回例会

Song “四つのテスト”

Attendance

会員	62名	欠席	10名	出席率	75.61%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

黒川元則 会長



皆さん、こんにちは。

松の内も過ぎましたが、今年初めてお会いする方もお見えになりますので、改めましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

さて、前回の新春例会では、正月らしく日本料理「賀城園」さんにて、名妓連の皆さんをお迎えし、華やかで大変楽しい時間の中、新年の良いスタートが切れたのではないかと思っております。この場をお借りして、企画・準備にご尽力頂きました親睦委員会の皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

また本日は「年男放談」という事で、年男を迎えた皆さん、誠におめでとうございます。

年男と申しますと「縁起が良い」「勢いがある」「一年の守り役」など言われております。

干支が一巡する節目の年を迎えたと言う事は、それだけ多くの経験を重ね、数々の山や谷を越え、今なお現役でご活躍されている証でもあります。

これからもクラブを支え、次の世代へ繋いで頂ければと思います。

本日はこれまでの経験を振り返り、人生の話、仕事の話、そして多いに武勇伝、自慢話を年男ならではの放談を是非、お聞かせ頂ければと思います。

以上、年男の皆さんへのエールを込めまして、本日の会長あいさつとさせて頂きます。

Secretary Report (幹事報告)

小倉廣三 幹事

- ロータリーレートが1月1日より1ドル156円(12月156円)となりました。
- 次週1月26日(月)はクラブアッセンブリーです。会場は名古屋マリオットアソシアホテルではなく、名鉄グランドホテル11階【柏の間】にての開催となりますので、お間違えなきようお願いいたします。
- ロータリー米山記念奨学会より、第48回米山功劳クラブとして感謝状が届きました。回覧させていただきますので、ご覧ください。

Today 1月26日 (第2533回)

担当 黒川元則 会長

演題 クラブアッセンブリー

於: 名鉄グランドホテル

11階「柏の間」

Next Week 2月2日 (第2534回)

担当 山田朝子 プログラム委員長

演題 卓話

- 武井正さんにポール・ハリス・ソサエティ認証状と襟ピンが参りました。
- 西川広樹さんに第12回 米山功労者感謝状が参りました。
- 山田尊久さんに第6回 米山功労者感謝状とPHF+7のピンバッジが参りました。
- 黒川元則さんに第5回 米山功労者感謝状とピンバッヂが参りました。
- 神野恭寿さんに第3回 米山功労者感謝状が参りました。
- 北川裕士さんに第1回 米山功労者感謝状が参りました。
- 加藤憲治さんにPHF+3のピンバッジが参りました。
- 稻垣年度第2回準備理事会のご案内です。
日時：1月19日（月）18:00
場所：名鉄グランドホテル スカイダイニングG
- 2006年6月5日ご入会の松井英治会員が、一身上の都合により令和7年12月31日付にて退会となりました。
- 約18年の長きにわたりあまロータリークラブ事務局として勤務していただきました脇田正子さんが、一身上の都合により令和8年1月2日付けにて退職されました。
- あまロータリークラブオリジナルメンバーの申込締切は、明日20日までとなっております。申込期間が短く大変恐縮ではございますが、まだお申し込みがお済みでない方は、期限内にお手続きくださいますようお願いいたします。



ニコボックス

ご投函有り難うございます

黒川元則 会長

年男を迎えた皆さんおめでとうございます。
本日、年男放談よろしくお願ひ致します。

中澤浩一 副会長

- 今日は年男年女放談です。
黒野晃太郎さん、光岡正彦さん、服部竜也さんよろしくお願ひします。
- ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。
- 現在インフルエンザ、感染性胃腸炎が流行しています。手洗い・うがいをしっかりしましょう。

小倉廣三 幹事

今日は年男年女放談です。
黒野晃太郎さん、光岡正彦さん、服部竜也さんよろしくお願ひします。

黒野晃太郎 君

会社創立101年に入りました。
年末家族会に大当たり、中澤副会長ありがとうございました。本日卓話をさせていただきます。

山田幹夫 君

明けましておめでとうございます。

伊藤英毅 君

栗木さん、ありがとうございます。

北野庸夫 君

IM実行委員会の皆様、お疲れ様でした。

水野眞 君

新年おめでとうございます。はじめての出席です。

加藤徹 君

先週苦しんだノロウイルスからやっと復活しました。
牡蠣にあたったのはこれで3回目です。

古川宏 君

バースデーのプレゼントありがとうございます。

年齢は私はforget it (忘れた)。

大竹敬一 君

何となく、お久しぶりです。

寺澤正樹 君

ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。

服部竜也 君

現在インフルエンザ、感染性胃腸炎が流行しています。

手洗い・うがいをしっかりしましょう。

真野康子 君

ニコボックス委員会のみなさんお疲れ様です。

北川裕士 君、後藤裕一 君、板津和博 君、山田広明 君、浅野世志雄 君、木内友也 君、山田朝子 君

今日は年男年女放談です。

黒野晃太郎さん、光岡正彦さん、服部竜也さんよろしくお願ひします。

合計 103,000円

年男放談



光岡 正彦君

私は12月生まれですが、寒いのがとても苦手です。冬は全くダメなのですが、ただ、その中でもなぜか1月だけはすごく好きです。年が改まり、気持ちも改まる、そして12月よりも空気がより冷たく澄んでいるような感覚があるからです。

今年はどんな年になるのだろう、自分はどうしたいのだろうと、自然と期待が膨らむ月でもあるのかな、というふうに思っています。

さて、2026年、令和8年は午年で、60年に一度巡ってくる「丙午」の年です。直近では1966年、昭和41年がそれに当たり、私はその年の12月に生まれました。

丙午には、日本独特の迷信があり、「丙午生まれの女性は気性が激しく、夫の命を縮める」といった偏見が広く信じられてきました。

この迷信の背景には、江戸時代の実在の人物「八百屋お七」の物語があると言われており、恋しさのあまり放火という罪を犯し処刑されたという悲劇が、文学や歌舞伎、浄瑠璃などで語り継がれ、後に丙午生まれの女性への偏見につながったとされています。

この迷信は1966年に大きな社会現象を引き起こし、その年の出生数は前年から約25%も減りました。

実際、私の同世代は学年の人数が少なく、受験では有利だと言われる一方、浪人すると一気に競争相手が増えて不利になる、という話をよく聞いたものです。

女性にとっては、結婚など人生の場面で偏見に苦しんだ方も多かったと聞いています。

科学的根拠のない迷信ではありますが、社会に大きな影響を与えたことは事実です。ただ今年は、60年に一度の特別な年。金運が良いという話もありますし、自分に都合の良い解釈をして、前向きに一年を過ごしていけたらと思っています。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



服部 竜也君

皆さんこんにちは。服部です。今年の9月に60歳になります。60歳を迎えるにあたり、喉の痛みや関節・腰などが痛み、最近は本当に治りが遅くなつたなど感じている、そんな今日この頃です。

さて、今回お話ししたいのは、昨年私が関わらせていただいたミャンマーの孤児院支援事業についてです。その後の状況を皆さんにお伝えしたく思います。

昨年、孤児院ではトイレの新築や水道設備の整備、衛生環境の改善を行いました。作業後、しばらく経っても施設はきちんと使われ、問題なく機能していると報告を受けています。現地に設置したロータリークラブの看板も、今でもきちんと残っているそうです。

しかし、ミャンマーの情勢は依然として厳しく、現在の施設だけでは子どもを十分に収容できません。さらに大きな建物を隣に建て、ご飯を食べさせたり勉強を教えたりするために、また支援をお願いできないかという話もありました。

一方で、若い世代は海外へ出ていく人が多く、ヤンゴン周辺でも若者がどんどん減っているのが現状だそうです。正直なところ、ミャンマーのような国では、支援を途中で委託してしまうと物資や援助が行方不明になってしまうことが少なくありません。だからこそ、少しずつでも自分たちの目の届く形で、引き続き支援を続けていければと思っています。

続いて、ミャンマーとあわせて、バングラデシュの様子についても少しご紹介します。

現地では、沼地の上に建てられた家があり、竹で組まれた橋を渡って家に行くような場所もあります。橋が壊れると自分たちで修理して使う、そんな生活をしています。

沼地かため池などの分からぬ場所もあり、雨水が溜まってかなり汚れた水が残っている場所もあります。街の中では、こうした家が非常に多く見られます。

家を探しながら歩き、かなり進んだ先にようやく家にたどり着くケースや、さらに進むと川がありますが、下流ではゴミが詰まり、その上に雑草や木が生えて、もはや川とは言えない状態の場所もありました。

最後に、現地の子どもたちに日本語を教えていると、普段何気なく使っている言葉も実は正確に使えていなかったことに気づかされます。改めて、日本語はきちんと説明できなければいけない言語なんだなと感じました。60歳からでも、勉強をしながら、できることを続けていきたいと思います。



黒野 晃太郎君

黒野です。今日は年男放談ということで、ロータリーに入って一番の思い出についてお話しします。

私がロータリーに入会したのは46歳の時で、20周年の記念の年でした。スポンサーは大学の先輩後輩の関係にあった大竹初代会長です。

入会から2年ほど経ったころ、神戸さんがガバナーノミニになられました。私はまだ2年ほどしか在籍していませんでしたが、神戸さんから「ガバナー事務所の副幹事をやれ」とご指名を受け、当時は迷いましたが、イエスと言ってしまいました。ところが、その1年も経たないうちにバブルが崩壊し、会社は倒産の危機に直面しました。ロータリーどころではなくなり、どうしたものかと思い、大竹さんにお電話をすると、大竹さんは「今晚、一杯飲もう」と言ってください、丸栄裏の屋台で話をしました。

会社の状況を正直に伝えると、大竹さんは「会費は俺が立て替えてやるから、とにかく残れ」と言ってくださいました。しかし私は「そんなことをしてもらってまで残る気はありませんので、申し訳ない」と伝え、帰宅いたしました。

そうして家内にロータリークラブを辞めたいと話すと、一言、「大竹さんがここまで言われるのにやめるのは申し訳ない。会費は私のへそくりから払ってあげるから、名前だけでも残しなさい。」と言われました。その後、さまざまなお役を務めさせていただきましたが、これまでノーと言った覚えはありません。大竹さんに連絡をして良かった、ということでその後また一緒に一杯飲ませていただいた覚えがございます。

今、私がロータリーに感じるのは、大竹さんや神戸さん、先輩諸兄が愛して育てられたこのあまロータリークラブを、私も愛したままで終わりたいという思いです。

最後に、お祝いに詩吟を一吟したいと思って出てまいりましたので、お聞きいただけたらと思います。

(『名古屋城』松口月城 作) ありがとうございました。

親睦活動委員会

1月の誕生日のみなさん			
会員	誕生日	夫人	誕生日
古川 宏	S10.1.1	黒野 涼子	1.31
後藤 真	S17.1.3	加藤 久子 (憲治)	1.5
横井 久雄	S22.1.20		
水谷 安紀	S23.1.14	後藤 真理子 (裕一)	1.21
山田 幹夫	S23.1.17		
真野 康子	S34.1.22	加藤 美江子 (春視)	1.17
藤上 育美	S54.1.23		
		中島 良	1.19
		神谷 礼乃	1.16

敬称略

お誕生日
おめでとうございます

祝えや いざ 君のバースデー
いついつまでも 健やかなれ



日 時 令和8年1月19日 月曜日
自 18:00 至 19:00
場 所 名鉄グランドホテル スカイダイニングG
出席者名 家田、加藤文彦、山下、武井、石原、
谷川、鈴村、大西、板津、光岡、稻垣

【次回の開催予定】

日 時 令和8年2月9日 (月)
自 13:45 至 14:45
場 所 名古屋マリオットアソシアホテル パイン